キャラクター名	プレイヤー名
灰崎 祥吾(はいざき しょうご)	

シンドローム	ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンD	カヴァー	不良?高校生
	ソラリス				
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	素体	衝動	闘争	初期侵食率	36 %
出自	親(祖母)の理解	経験	力の暴走	邂逅	忘却:ﾌｨﾝ・ﾌﾞｰｽﾛｲﾄﾞ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1		0			1
感覚	1		0			1
精神	2		0			2
社会	4	1	0			5

HP	24
行動値	19
(非装備時)	19
戦闘移動	24
全力移動	48

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	11	3
回避			知覚			意志		1	調達	6	
運転：			芸術：			知識：			情報 :UGN 学園帰り+1D	2	
運転：			芸術：			知識：			情報 :ｱｶﾃﾞﾐｱ 学園帰り+1D	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
離反する因子		0				浸蝕12

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化ビジネススーツ		3			【社会】による判定達成値+2

合計装甲：	3	合計回避：	0

所持品	
ボイスチェンジャー	
保健室利用許可証	
思い出の一品	
---購入予定---	
強化ビジネススーツ	
ブルーゲイル	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
測定不能	P	N		
ナイチンゲール	P 庇護	N 敵愾心		
ばあちゃん	P 尽力	N 恐怖		
追試	P 遺志	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	22	残り財産P：	14

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
先手必勝	5	+4	常時					
効果：	行動値+[Lv*3]							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ:ｿﾗﾘｽ	3	2	ﾒｼﾞｬｰ			ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：	いつもの							
絶対の恐怖	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-	交渉		
効果：	「攻撃力:+Lv」装甲無視							
彫像の声	3	4	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	交渉		
効果：	ｼｰﾝ間対象の行動値-[Lv*5]							
風の渡し手	4	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	Lv+1体	交渉		
効果：	対象変更							
マシラのごとく	3	5	ﾒｼﾞｬｰ	-	単体	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	80%	
効果：	攻撃力+[Lv*10]判定ダイス-5個							
オーバードーズ	1	4	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	100%	
効果：	組み合わせたｴﾌｪｸﾄのLv+2							
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動		
効果：	判定ダイス+Lv							
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果：	判定達成値+[Lv*3]							
誘蛾香	★							
効果：	虫や動物を呼び寄せ多少は操れる							
真偽感知	★	2						
効果：	嘘をついているかどうかの感知							
効果：								
効果：								

---概要---
長身で狡猾そうな表情の男。
黙っていればそれなりに様になる顔立ちをしているが口を開ければ壊れたラジオの様に割とどーでもいい事をベラベラ喋る。
延々喋らせるとたまにUGNの極秘情報もゲロる。

エージェントとしての腕前は確かなものだが簡単な任務でポカをやらかすことが多く評価自体はイマイチだ。
表舞台にいるより裏方として動く方が能力的に合っているのだが
彼に裏方として動かれても安心出来ないとの声が多く、まだリカバリーの効く現場に出される。

-以下√アカデミア-
学園島へは中等部の間在籍していたがUGNの人手不足により呼び戻しを食らい半年前にやっと島に戻ってきた。
ランクは中等部時代Cだったが改めて検査をした。出張先でそこそこ活躍したし昇格するかと思われたが……Cのままだった。
なんてこったい畜生めヤケだ！バーミ〇ンでやけ食いしたる！
そうしてテストのことは記憶から消え去った

---来歴---
幼少期にレネゲイドの耐久実験なるものの触媒とされた。
体には対抗種の因子をそして脳内には何かしらのレネゲイドの塊をねじ込まれた。
それぞれはそれぞれを喰い合いその反動は触媒のオーヴァード化を誘発した。